

「海の出前授業」派遣レポート

- ・都道府県 東京都
- ・派遣先（学校名） 田園調布学園 中等部・高等部
- ・授業タイトル 立方体地球・地球温暖化と海
- ・講師名 吉田次郎（東京海洋大学）
- ・派遣年月日 2019 年 11 月 16 日

派遣者コメント

田園調布学園「土曜プログラム」の一環として、中 1～高 1 の生徒 17 名を対象に 150 分（途中 休憩含む）の「立方体地球」、「地球温暖化と海」と題し、パワーポイントを用い、カラー印刷配布資料を参照しながら授業を行った。

「立方体地球」講義では、日本科学協会制作の動画「もしも地球が立方体だったら」前編・後編（計約 30 分）を鑑賞したのち、重力の不思議、大気・海洋、気圧・水圧などについて、立方体地球と現実の地球を比較しながら解説した。学生たちは、なかなか不思議なこともあるものだという様子でした。

後半は、「地球温暖化と海」と題し、温室効果ガスの役割、世界の地球温暖化の実態（気温変動、水温変動）について概説した。更に日本近海での温暖化の現状を、東京湾を例にとり説明した。最後に地球温暖化の影響はどのように我々の生活に影響を与えるか、水位変動、pH の変動、極端気象の増加、水産資源の枯渇などを例にとり、温暖化による気温上昇予測、北極海の海氷減少予測アニメなどを用いて授業を行った。所々冗談を交えながら行いましたが、まあまあ反応だったかなと言う印象です。時間的に余裕が無く、学生同士の議論、質疑応答を交えることは出来なかったのが反省点です。